

さいたま市立高砂小学校
第53回公開研究協議会(自主発表)の開催について(2次案内)

学びをいかす子どもをはぐくむ教育課程の工夫改善

～みんなが取り組み 進んでいかす学びの創造～

1 <日程>令和8年1月23日(金)

受付	公開授業	全体会	分科会	講演
13:00 ～ 13:15	13:20 ～ 14:05	14:15 ～ 14:30	14:30 ～ 15:40	15:50 ～ 16:45

国語科パート



社会科パート



算数科パート



理科パート



音楽科パート



図画工作科パート



体育科パート



自立活動パート



2 公開授業等

(1) 公開授業 (13:20~14:05)

教科等	学年・組 授業者	「単元名・題材名等」 授業の見どころ
国語科 	5年	「宮沢賢治展を開き、魅力を伝えよう」(雪わたり/『図書れいせん会』をしよう他) ○調整しながら学び、みんなが「できた」「わかった」と実感する。 ○「学校ならでは」の学びを味わい、学びを広げたり深めたりする。 この2点をテーマに、既習の読む力をいかし、多様な賢治作品に触れ、友達との対話を通して、読書の楽しさを味わう学習を展開します。
社会科 	4年	「和紙のふるさと小川町」 ○学習問題づくり ○学習計画づくり 既習の学習を生かし、問い合わせや資料を精選することで、子どもたちの社会的事象との出会いを大切にした授業を展開します。
算数科 	2年	「長いものの長さのたんい」 ○数学的な見方・考え方を養う。 ○自分の納得解を見出す。 日常生活を想定した場面を、問題に設定しました。これまでの学びをいかしながら、課題を解決する学習を行います。
理科 	4年	「水のすがたと温度」 ○構造化された単元計画 ○日常生活で見られる事象・事実からのゴール設定 自分の班と他の班の結果を見て対話することで、より児童が協働的に考察し、学びを深める学習を展開します。
図画 工作科 	4年	「へんてこ山の物語」(絵) ○クラスメイトとの自由な交流の中から、発想を広げる。 ○題材との出会いの工夫 関心をもたせる導入の仕掛け、児童の題材に対する没入感を大切にした展開、児童の発想を広げる支援を中心に授業を組み立てました。
体育科 	3年	「ルールをえらんで得点に！ラインサッカー！」 ○「体育科の学びをいかす児童の育成」をテーマにした授業改善 ○学びの自律化へつながることをねらいとして、主体性・有能感・関係性を育む手立ての実践 児童が学びに没頭している姿をご覧ください。
音楽科 	2年	「みんなの音楽時計をつくろう」 ○他領域との関連付け、既習事項の内容を想起 ○児童が表現したことへの価値付け 児童が互いの考えを認め合いながら、楽しんで音楽づくりに向かう姿をご覧ください。
自立 活動 	難聴・言語障害 通級指導教室	「吃音について考えよう」 ○安心して率直に話せる環境づくりと工夫 ○吃音に対する思いや考えを整理し、自分の考えを広げ深め、つなげる工夫 吃音のある5年生の子どもたちが、吃音に対する自分の気持ちについて、意見交換します。仲間とのかかわり合いを通して、個の学びが広がり深まっていく様子を、ぜひご覧ください。

(2) 全体会 (14:15~14:30)



(3) 分科会 (14:30~15:40)

4年計画の研究4年次として、国語、社会、算数、理科、図画工作、体育、音楽、自立活動（特別支援教育）の8つの各教科等パートで、「学びをいかす子どもをはぐくむ教育課程の工夫改善」に取り組みました。今年度は、「つなぎ いかし 深め広げる」をキーワードに、各パートでテーマを決め、研修に取り組みました。

みんなが取り組み 進んでいかす学びの創造（仮）

講師 國學院大學人間開発学部教授 杉田 洋 様

3 交通案内

J R 浦和駅（京浜東北線・宇都宮線・高崎線・湘南新宿ライン
上野東京ライン）西口より徒歩3分

※駐車場はありません。公共交通機関等を御利用ください。



【参加申込用二次元コード】

4 その他

- 申し込みされる方は、右の二次元コードを、コンピュータ等を使って読み取ってください。
- 表示された回答フォームに、必要事項（学校名、職名、氏名、参加を希望する教科等）を入力し、送信してください。

※Microsoft Forms のアンケート機能を使用しています。

- 下記申し込み用紙をご使用の際は、記入の上、FAXにて送信ください。なお、当日参加も受け付けます。
- 資料につきましては、当日200円で販売する予定です。また、資料配布用のページから無料でダウンロードし、持参していただくことも可能です。（申し込みいただいた方に詳細を送らせていただきます。）
- 本校ホームページ（<https://takasago-e.saitama-city.ed.jp/index.html>）も御覧ください。

備 考

本研究発表会の開催は、さいたま市教育委員会教育長（令和7年9月1日付け教学指第3847号）により承認済みです。